

ふくいの生協カカ

福井県生活協同組合連合会

〒910-0842 福井市開発5丁目1603番地(県民生協本部センター内)

TEL0776-52-8815 FAX0776-52-2050 Eメールアドレス kenren@fukuicoop.or.jp

区画整理に伴う
住所変更のご案内

福井市の土地区画整理事業換地処分に伴う町名・地番変更により当生協連合会の
住所表示が上記の通り変更となりました。

移転ではなく郵便番号および住所表示のみの変更となります。

2014年3月14日 No. 102

<http://www.fukui.coop/kenren/>

福井県生協連合会

検索

日時 11月18日(月) 場所 金沢市 石川県立音楽堂
交流ホール

主催: 実行委員会・消費者庁・全国消費者団体連絡会

地方消費者グループ・フォーラムは、平成22年から、地域において消費者問題に取組む様々な人々が情報や意見の交換を行う「交流の場」として、全国8ブロックで開催されています。北陸ブロックでは会場を北陸3県持ち回りで開催しており、4回目となった今回は石川県での開催となりました。

一昨年12月に『消費者教育の推進に関する法律』が施行され、全国各地で消費者教育を更に充実したものにしていくための取り組みが行われています。

フォーラムでは、消費者庁が設置する消費者教育推進会議の委員で福井弁護士会の島田広さんが「消費者教育の推進に向けて~体系イメージ

マップの活用と展開~」をテーマに講演され、その後「消費者力を高めるために私たちができること」をテーマに北陸三県からそれぞれ消費者団体が活動報告を行いました。

分散会では、「世代別にみた消費者教育」「食育活動から」「環境活動から」「地域連携から」のテーマ・18グループに分かれて、活発な意見交流が行われました。



みんなの力で
安心な地域づくりを!
「地方消費者グループ・フォーラム in 北陸」報告

福井県消費者総合
フォーラム・交流展

～福井県生協連が東日本応援商品を即売します～

日時 2014年5月25日(日)
10:00~15:30

場所 敦賀市 プラザ萬象

講演や体験教室、修理工房、
農林水産物即売などがあります。

会員生協のボランティア活動紹介

福井県生協連合会では、会員生協（組織または役職員・組合員）が行っているボランティア活動に対して助成金をお渡しし、活動を応援しています。13年度は3生協のボランティア活動を応援しました。

福井県民生協

くらしの助け合いの会は「困った時はおたがいさま」の気持ちを大切に、組合員が主体となって地域で支え合うことを目的とした会です。掃除・食事作りなどの家事援助や産前・産後のお手伝いなどの子育て支援を行っています。

助け合いの会では、「お料理教室」や「お掃除講座」「AED講習会」など会員のスキルアップ講座を定期的に行っています！会で活動していただける活動会員を随時募集中です！地域に助け合いの輪を広げ温かな活動を一緒にはじめてみませんか？



福井県医療生協

あわら市清間地区で高齢者が集う介護予防拠点施設「やすらぎ清間」において、昨年12月12日に恒例の「もちつき交流会」が行なわれました。毎年楽しみに待っている利用者さんなど65名の参加者が集いました。

「やすらぎ清間」の屋外ではふた張りのテントの中でボランティアさんと伊井保育園の園児によるもちつき、屋内でも園児による歌が披露され、年の暮れに笑顔あふれる楽しい時間を過ごしました。



2月15日にて 『生協ボランティア月間』は終了しました。 ご協力ありがとうございました。

収集されたものは、
福井県ボランティアセンターを通じて、
収集ボランティア団体から
コレクターに売られて、
換金され、福祉活動に活用されます。
ご協力ありがとうございました。



収集物	13年度の量
使用済み切手	2110g
ベルマーク	551枚
書き損じ葉書	138枚
外国コイン	国:14カ国 コイン枚数:53枚

菅浜生協

街路樹が
スッキリしました

—5/25(土)
壮年会が剪定—



去る5/25(土)の暑い中、壮年会（山本孫実会長）が生協前の街路樹（山ももの木）を剪定してくれました。会員達はチェンソーの音を響かせ汗だくになりましたが、ながら作業を行いました。お陰さまでスッキリとなりました。ありがとうございました。



多くの人に支えられ
「生協まつり」にぎわう

去る、11/10(日)恒例となりました「生協まつり」が新装開店後初めて開催され、悪天候の中でも区内外の多くのお客様で賑わいました。前日の天気予報では大雨強風の予報でしたが、風もそれほどではなく何とか開催出来ましたことを感謝申し上げます。



当日は、衣料品、靴、魚類、へしこ・野菜、手づくりパン、かきもち、焼き鯖、もち、そば等が販売され、開店と同時に多くのお客様がお目当ての品を買い求め、婦人会の人たちのきなこもち、ぜんざい、菅浜そば打ち職人によるプロ顔負けの手打ちそばに舌づみを打っていました。

また、医療生協による健康チェックも行われ、骨密度や血管年齢の測定等を行いました。抽選会場では「家高」さんのご協力により多くの賞品が陳列され、一時は行列ができるほどでした。

お世話になりました婦人会、壮年会、そば打ちの皆さん、その他関係者の多くの皆様のご協力に感謝申し上げます。

3.11 を忘れない

～被災地のいま～

2011年3月11日の東日本大震災が発生してから、3年になります。
全国の生協では、東日本大震災を忘れないとりくみをすすめており、
みやぎ生協から届いた被災地・宮城のいまをお伝えします。

東京電力福島第一原発事故による風評被害が、被災事業者の再建をはばむ大きな要因のひとつになっています。

農水畜産業者は、国が定めた厳しい検査基準を満たしているにも関わらず「宮城県産は残留放射能不検出(ND)でも扱わない」として取引停止に遭うなど、苦境が続いています。

宮城県の調査では、水産加工業者の約7割、一般栽培農業者の約6割が「風評被害があった」と回答しています。被災した水産加工業の6割は震災前よりも売上げが減少しており、風評被害が事業再建を一層困難なものにしていることが分かります。

沿岸・沖合の水産物への影響も大きく、なかには震災前の半額以下で取引されている魚もあります。

宮城県漁協志津川支所の阿部富士夫さんは「震災前は1キロ450円だった銀ザケが震災後は250円、371円と採算ラインを割る単価で推移しています。今年からエサ代が一気に上がるで最低1キロ500円を超えない銀ザケ養殖業自体が無くなる可能性もあります」と危機感を抱いています。

また、水揚げした魚介類は毎朝、魚市場で放射性物質検査を行い、「いずれも残留放射能不検出なので安心して食べられるのですが、風評の影響で他の産地に市場を奪われたものもあります」と阿部さんは実情を話して下さいました。

被災地の事業者は「3年経つのだから」と支援からの自立を求められ、また自ら懸命な努力をしているのですが、風評はその努力をも無にしてしまうものとなっています。



※数値は宮城県「宮城県の風評被害の現状と調査結果について一概要版」(平成24年9月14日)、
東北経済産業局「グループ補助金交付先アンケート調査」(平成25年9月)より。



阿部富士夫さん

会員生協の活動報告＆予定案内

福井県
医療生協

坂井市で医療費が完全無料化に! 4月より 中学卒業まで所得制限なし

坂井市が4月から子どもの医療費を中学卒業まで完全無料化することを発表しました。中学卒業までの年齢の引き上げと所得制限なしの無料化は、県内の市では初めての実施となります。これまで子どもの医療費助成の拡大に取り組んでこられた方にお話を伺いました。

「私は、元小学校校長として子どもたちの健康を一番に考えています。福井県社保協と坂井市の懇談に参加して中学卒業までの医療費無料化を要望しました。中学卒業まで所得制限な



しで拡充できて、今後は病気になってもお金の心配なく病院にかかるこことを嬉しく思います。」
南條光磨さん
(春江町在住・
元小学校校長)

福井
労済生協

「全労済北陸 SMILE KIDS PROJECT」の展開

全労済福井県本部では、下半期の補強策として全労済の富山・石川・福井の北陸3県で共通のプロモーション「全労済北陸 SMILE KIDS PROJECT」を展開しています。

このプロモーションは、「今と未来を生きる子どもたちのために」をテーマに健やかな成長を願い、北陸の子ども達の夢を応援する活動です。お子さまの「教育資金」や「万一のけがや病気」や「将来にかかる費用」に備える保障の情報を掲載した「子育て世代応援ガイドブック」を作成し、子育て世代の組合員の皆さまへ無料で配布しています。それに合わせて、「こくみん共済」キッズタイプ満期金付の募集キャンペーンを2013年12月より展開しています。

また、全労済では「こくみん共済」発売30周年を記念して「U-12サッカーリーグ」(日本サッカー協会)に特別協賛し、サッカーを通じて子どもたちの心の育成を応援していることから、「サウルコス福井」の協力をいただき、様々なプロモーションを展開していきます。



菅浜生協

10/5(土)新装開店 ご来店ありがとうございました オープンセール多くのお客で賑わう



去る、10/5(土)の新装開店の日は多くのお客様で賑わい、8時の開店、1番乗りは竹波のご婦人（菅浜出身）でした。

目玉商品の玉子100パックは昼過ぎには売り切れてしましましたが、新しくなった店内でそれぞれ鮮魚等、お目当ての特価品を買い求めていました。北田から来られたある男性は「やっぱり地元に店があるっていいなあ」としみじみと話していた言葉に、生協の存在の意義をあらためて認識しました。

新事務所も店内から直接入れるようになりましたので、お気軽に立ち寄りくださいませ。今後共、益々のご利用を宜しくお願いいたします。

福井県
学校生協

2013年秋の生協祭り 盛況御礼



2013年11月9日(土)～10日(日)の2日間に渡り、財福井県教育センター全館にて、『2013秋の生協祭り』を開催いたしましたところ、両日で約350人の組合員さん及びご家族の方に天候の悪い中(日曜日)ご来場していただきまして、誠にありがとうございました。さて、日頃のご利用に感謝をして、200円でおろし蕎麦(県内丸岡産蕎麦粉100%使用)



を食べられる「手打ち新蕎麦コーナー」のブースには、「挽きたて・打ちたて・茹でたて」三拍子揃った蕎麦の風味を味わう組合員さんの姿で列ができ、大変賑わっておりました。

同様に「新鮮野菜・果物」のブースでも、野菜、果物を安価で販売した所、ケースで購入される組合員も多数見受けられ、盛況のうちに終了いたしました。本当にありがとうございました。

